

簡易水道事業会計

〈成果と課題〉

現在の木祖村簡易水道は、昭和 50 年代前半～後半に施設整備、水道管を布設したものが多くあり、老朽化が著しく進んでいる。

令和 5 年度においては、簡易水道等施設整備費（簡易水道再編推進事業）の補助金を活用した施設整備計画の 12 年度目となり、3 ヶ年工事の 3 年目となる藪原浄水場建設工事（第 2 期）が引き続き開始となり、令和 6 年 3 月 28 日に竣工し、供用を開始した。また、藪原浄水場建設工事に伴う葛沢導水管布設工事も実施した。

また、令和 2 年度より公営企業会計の法適用が開始されたことにより、今後課題となる給水人口の減少に伴う使用水量の減少、老朽化施設の更新需要等の動向が的確に把握することが可能になるため、より綿密なアセットマネジメント（資産管理）により施設更新・料金管理を実施していく。

（1）収支の状況

① 収益的収支の状況（3 条決算）

収益的収入

（税込み/単位：円）

	R4	R5	前年度比	
			増減	比率
営業収益	44,879,396	30,485,645	△ 14,393,751	67.9%
給水収益	44,666,887	30,445,097	△ 14,221,790	68.2%
その他営業収益	212,509	40,548	△ 171,961	19.1%
営業外収益	101,947,184	119,544,460	17,597,276	117.3%
国庫補助金	0	0	0	-
他会計補助金	48,005,000	66,114,000	18,109,000	137.7%
長期前受金戻入	29,211,005	26,853,551	△ 2,357,454	91.9%
消費税及び地方消費税還付金	24,668,266	26,498,441	1,830,175	107.4%
雑収益	62,913	78,468	15,555	124.7%
簡易水道事業収益合計	146,826,580	150,030,105	3,203,525	102.2%

収益的支出

（税込み/単位：円）

	R4	R5	前年度比	
			増減	比率
営業費用	104,598,001	98,208,478	△ 6,389,523	93.9%
原水及び浄水費	17,048,467	16,285,953	△ 762,514	95.5%
配水及び給水費	16,197,551	14,445,449	△ 1,752,102	89.2%
総係費	20,407,637	21,532,789	1,125,152	105.5%
減価償却費	50,944,346	45,944,287	△ 5,000,059	90.2%
営業外費用	4,439,054	6,700,527	2,261,473	150.9%
企業債利息	4,439,054	6,700,527	2,261,473	150.9%
簡易水道事業費用合計	109,037,055	104,909,005	△ 4,128,050	96.2%

○収益的収支について

本年度の簡易水道事業収益は 150,030,105 円（前年度比 102.2%）であり、内訳として水道使用料 30,445,097 円、手数料 40,548 円、一般会計補助金 66,114,000 円、長期前受金戻入 26,853,551 円、消費税及び地方消費税 26,498,441 円、雑収益 78,468 円となった。また、コロナ禍における経済支援を目的に令和 4 年 10 月分から水道基本料金の減免措置を行なった。簡易水道事業費用は 104,909,005 円（前年度比 96.2%）であり、内訳として原水及び浄水費 16,285,953 円、配水及び給水費 14,445,449 円、総係費 21,532,789 円、減価償却費 45,944,287 円、支払利息 6,700,527 円となった。

② 資本的収支の状況（4 条決算）

資本的収入

（税込み/単位：円）

	R 4	R 5	前年度比	
			増減	比率
企業債	274,900,000	292,900,000	18,000,000	106.5%
国庫補助金	135,468,000	101,332,000	△ 34,136,000	74.8%
負担金等	0	0	0	-
資本的収入合計	410,368,000	394,232,000	△ 16,136,000	96.1%

資本的支出

（税込み/単位：円）

	R 4	R 5	前年度比	
			増減	比率
建設改良費	418,213,400	410,339,600	△ 7,873,800	98.1%
固定資産購入費	2,809,125	2,888,325	79,200	102.8%
企業債償還金	35,023,967	36,712,746	1,688,779	104.8%
資本的支出合計	456,046,492	449,940,671	△ 6,105,821	98.7%

○資本的収支について

本年度の資本的収入は 394,232,000 円（前年度比 96.1%）であり、内訳として企業債 292,900,000 円、国庫補助金 101,332,000 円となった。

資本的支出は 449,940,671 円（前年度比 98.7%）であり、内訳として建設改良費 410,339,600 円、固定資産購入費 2,888,325 円、企業債償還金 36,712,746 円となった。

本年度の建設改良工事は、生活基盤近代化事業の基幹改良として、3 ヶ年工事の 3 年目となる蕨原浄水場建設工事（第 2 期）を実施した。内容として、主に配水池築造工、場内配管布設工及び浄水機器設備工を行なった。また、蕨原浄水場建設工事に伴う葛沢導水管布設工事（導水管布設工 HPPE φ75 L= 314.2m PP φ50 L=3.8m）の施工を行なった。

(2) 事業の実績

①簡易水道の状況及び実績

区 分	藪原	吉田	菅	小木曾	しらかば平	合計
計画給水人口 (人)	-	-	-	-	-	2,700
現在給水人口 (人)	1,218	79	280	969	(8)	2,546
給水戸数 (戸)	570	41	166	510	(78)	1,287
水源の種類	表流水・伏流水	湧水	湧水	伏流水	湧水	-
一日平均配水量 (m3)	321	144	280	621	54	1,474
一日最大配水量 (m3)	458	250	790	974	235	-
年間配水量 (m3)	117,289	52,687	173,046	226,309	19,986	589,318
有収水量 (m3)	102,657	6,152	38,726	106,110	-	253,645
有収率 令和4年度	92.5%	14.2%	43.5%	38.0%	-	-
有収率 令和5年度	87.5%	11.7%	22.4%	46.9%	-	-

※給水戸数には事業所等も含む

- ・給水原価 (水道水 1 m³当たりの製造単価)
 = (収益的収支総費用+資本的収支地方債償還金) ÷ 有収水量 = 558.35 円 (前年 523.41 円)
- ・供給単価 (水道水 1 m³当たりの販売単価)
 = 料金収入 ÷ 有収水量 = 120.03 円 (前年度 151.05 円)
- ・資本費
 = (支払利息+減価償却費) ÷ 有収水量 = 207.55 円 (前年度 206.02 円)

② 使用料関係

- ・水道使用料

基本料金 (~10 m ³)		超過料金 (1 m ³ につき)	
φ 13mm	1,870 円	11m ³ ~20m ³	143 円
φ 20mm	2,024 円	21m ³ ~40m ³	165 円
φ 25mm	2,112 円	41m ³ ~60m ³	187 円
φ 30mm	2,222 円	61m ³ ~	209 円
φ 40mm	2,299 円		
φ 50mm	3,355 円		
φ 75mm	4,785 円		

・納付方法

使用料の徴収は現金納付と口座振替納付の2種類で対応している。

(単位：件)

		R5年3月	R6年3月
現金納付書発行数		58	60
口座振替	八十二銀行	66	68
	長野銀行	8	7
	松本信用金庫	8	10
	長野県労働金庫	9	11
	木曾農協	505	497
	郵便局	86	89

・徴収状況

(税込み/単位：円)

使用料区分		調定額	収納額	未収額	収納率
現年分	令和5年度	28,704,127	26,291,210	2,412,917	91.6%
	令和4年度	44,666,887	42,265,352	2,401,535	94.6%
	令和3年度	58,910,314	53,886,318	5,023,996	91.5%

③ 施設維持管理（税込み）

・主な委託業務等

簡易水道事業公営企業会計業務委託

（貸借対照表作成支援、予算・決算作成支援等） 1,045,000円

簡易水道水質検査業務 5,555,000円

蕨原浄水場建設工事設計監理業務 880,000円

蕨原浄水棟汚泥処理及び清掃業務 2,035,000円

葛沢導水管布設工事設計業務 2,310,000円

村道岩岳線布設替工事設計業務 1,760,000円

・主な維持修繕工事等

奥峰第1ポンプ室制御盤取替工事 4,620,000円

葛沢導水管布設工事 15,950,000円

蕨原浄水場建設工事（第2期） 366,399,000円（第1・2期工事 合計1,047,805,000円）

村道岩岳線配水管布設替工事 8,305,000円

・メーター器交換工事

15区：40件 16区：34件 17区：32件 18区：27件 19区：36件 その他検満：19件

工事費 1,023,000円 メーター器等購入費 2,130,920円

・水質管理

給水については、毎月の定期項目検査、年1回の全項目検査のほかに消毒副生成物検査、ヒ素、フッ素の検査を実施した。

原水については、年1回の全項目検査のほか、クリプトスポリジウム原虫検査を実施した。

施設管理については、藪原浄水棟のテレメーター監視及び各施設の見回りを実施した。

(3) 地方債の状況

地方債の償還額及び未償還元金残高

令和4年度末		令和5年度中増減		令和5年度末	
件数	未償還元金	借入額	元金償還額	件数	未償還元金
45	866,621,024	292,900,000	36,712,746	47	1,122,808,278